

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年10月18日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	蒲郡市	代表者名	鈴木寿明
担当者部署	デジタル行政推進課	連絡先電話番号	0533-66-1209
担当者役職	係長	担当者氏名	岩瀬祥治
住所	4438601 愛知県蒲郡市旭町17-1		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	米田 宗義
評価	よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	当市の運営状況や現在想定しているシステムの更改と最適化とのスケジュール感について、他自治体での経験等に基づいた意見をうかがうことができた。
アドバイザーへの要望事項	次回もよろしくをお願いします。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年10月15日	13時20分	16時00分		160
3-2. 派遣場所	会場名	蒲郡市役所		最寄駅	JR蒲郡駅
	所在地	蒲郡市旭町17-1		最寄駅からの交通手段	徒歩
	派遣形態	支援・助言(実地)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員	4人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	本年度、情報担当課職員が人事異動により大きく変わっており、知識・経験不足から、現在の管理体制の妥当性の是非の判断や国の動きに対する対応に合わせることに苦慮している。また、今までの全体最適化事業の目的の一つにコストダウンがあったが、3次全体最適化事業のときには、コスト削減は難しく、逆に新たにシステム等を構築すればコストアップとなってしまう。そのためコストという指標から変わる新たな指標についても検討しないといけない。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	専門的知見による意見を反映した計画等の作成	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	現状の当市の情報システム全体最適化システムについての費用感やコスト削減にかかる改善案についてご意見をいただいた。標準化のベンダーの仕様作成の動向や他市のDXの推進体制についてご意見をいただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	システムの標準化に向けたスケジュール感として当市が想定しているものであることが確認できた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていないスケジュール
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	ネットワークの無線化、フリーアドレス化の目的の明確化についてアドバイス。標準化に向けて当市が実施していくべき内容のアドバイス、地域DXについてのアドバイス	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 講演・セミナー形式ではないのでアンケートは行っていません	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	調達仕様書が作成できるような全体方針の決定	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

